



—発行所—

諏訪地区社会福祉協議会

発行人 小林 繁 和

編集 広報部 会

発行日 令和6年11月1日

TEL 049-254-0747

# 防災訓練とAED

羽沢三丁目  
町会長 星野 晃

羽沢3丁目では今年も9月7日、入間東部消防署の指導のもと、防災訓練を実施しました。

今回は救急現場で実際に働いている隊員の方々に応急処置、そしてAEDの解説と人形を使って実技訓練を指導していただきました。町会ではこの訓練は10年来行なわれていて、AEDの訓練体験者は延べ300人を超えています。この応急処置、AEDの方法も少しづつ簡単になって、訓練は継続して行う必要があると思います。

さて、最近読売新聞がAEDについて5回にわたり特集として取上げています。



その中で私達が今まで気付かなかったことがありました。それは、AEDが必要になった時、男83%と女56%とで使用率の男女差が27%ある。その原因は患者が女性の場合、医師や救急隊以外の一般男性は女性に直接触れる事に抵抗があるように思われます。

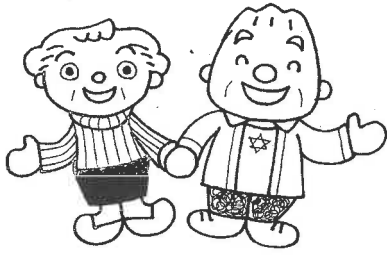
この記事を読んで我々の



今までの訓練は機械使用のみに捉われて片手落ちだったと思います、今回は出来る限り女性の方に自分の手で操作を経験して頂きました。AEDの操作は簡単に電源を入れればあとは音声が入ればリードしてくれます。それよりもAEDに触れて見る経験の方が大切です。是非多くの方に経験して頂き、もしその様な場面に遭遇したら、勇気を持って助けて欲しいと思います。救急は一人ではできないので、周囲の協力が必要です。

## 諏訪小学校行事予定

11月16日(土)	校内音楽会
26日(火)	授業参観・懇談会(高・な)
28日(木)~29日(金)	修学旅行(6年)
28日(木)	授業参観・懇談会(中)
29日(金)	授業参観・懇談会(低)
12月24日(火)	二学期終業式
25日(水)~1月7日(火)	冬休み
1月8日(水)	三学期始業式
2月26日(水)	授業参観・懇談会(高・な)
27日(木)	授業参観・懇談会(中)
28日(金)	授業参観・懇談会(低)
3月24日(月)	卒業式
26日(水)	三学期修了式



町- 会	77歳	88歳	99歳	合計
山室町会	59	15	1	75
諏訪1丁目町会	12	7		19
諏訪2丁目町会	22	10		32
前谷町会	19	6		25
羽沢3丁目町会	41	18	2	61
鶴馬1丁目町会	31	12		43
合計	184	68	3	255

敬老の日おめでとう  
 ございます。六町会の節目  
 年齢に該当する方的人数  
 です。

山室一丁目

大内 潔 (88歳)



八十八才米寿、富士見市  
 よりお祝をいただきありが  
 とうございました。時々思  
 う時がありました。定年後  
 の私と妻の生活の中で趣味  
 が無かったらどの様に過ご  
 しているのだろうと。

たまたま妻が踊りを教え  
 ていたので「踊りをやっ  
 たら」と勧められ始めました。  
 見るのとやるとは大違いで  
 した。今では良かったと思  
 っています。皆さんも定年  
 後にそなえて趣味を持つて  
 ください。  
 八十八才になる中で心筋  
 梗塞、三つの癌が見つかり  
 ました。早期でしたので元  
 気に過ごしています。  
 7月14日にコミセンホー  
 ルで踊りました。11月3日  
 の文化祭でも踊る予定です。

老いて来ていますが90才ま  
 で踊りたいと思います。  
 富士見市に住んで50年、  
 文化の市、明るい市なので  
 住んで良かったと思ってい  
 ます。

羽沢三丁目

大喜多 一幸 (77歳)



富士見市に来て四十年近  
 くたちます。転勤と転居を  
 何度も繰り返しの生活の中  
 で、定住先を選んだのが富  
 士見市でした。

住めば都、七十七才にな  
 って本当に地域の皆さんに  
 助けてもらい、日々妻にも  
 感謝しかありません。これ  
 までも、これからも一日一  
 日を大切にしている生き方  
 があります。一つ目は「体  
 力活動」として早朝の運動、  
 毎日の畑作業、午後の散歩  
 をしています。二つ目は「社

会運動」で、ボランティア  
 への参加と、統計調査員と  
 して十四年です。三つ目は  
 「生産活動」で十年近くや  
 っている家庭菜園で、少し  
 は家計の助けになっている  
 と思います。目標を持って  
 会話を楽しみ、達成した喜  
 びを感じていきたいです。

そして大事な事は、住み慣  
 れた地域と社会の中に、自  
 分らしい暮らしを見つけて  
 生きて行く事だと思ってお  
 ります。

前谷町会

坂井 宗子 (77歳)



東北生れの私は7月、8  
 月の猛暑にはとても耐えら  
 れません。近くのスーパー  
 からの帰りは汗びっしょり  
 でも何とかこの夏も乗り越  
 えました。富士見市にお世  
 話になり、50年ほど。二人

の娘たちも鶴小と台中にお  
 世話になりました。今は50  
 代です。夢の様に時が過ぎ  
 77歳の私に、ひ孫が5人で  
 す。嬉しいやらびつくりや  
 らです。現在は、前谷町で  
 お世話になり、車イスにな  
 った主人と二人です。訪問  
 看護師さん達に、入浴介助  
 など、お手伝いに来て頂い  
 ています。近くに住んでる長  
 女にも無理ばかりお願いし  
 て感謝しています。年老い  
 て来ると、なぜか頑固にな  
 りますが、これからも皆様  
 の良きアドバイスを受けて  
 お世話になって行こうと思  
 います。

諏訪一丁目

埋橋 勇三 (77歳)

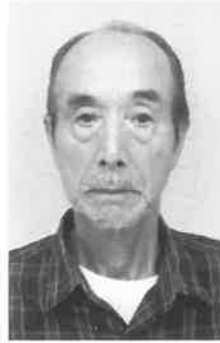


町会長から喜寿のお祝い  
 を頂き、書類に機械的に書  
 き込んできた「77」とは異

なる何かを感じて心が温まりました。ありがたいことです。富士見市に住んでこれ50年になります。早朝に散歩をするのを日課にしています。満月から「おはよう」と声をかけられるときもあります。歩き出してしばらくすると富士山が見えるスポットに至ります。富士山に向かって一礼して、また歩きます。新河岸川の橋の上でしばらく川の流れを眺めて、また歩き出します。秩父連山が見えます。そして、地平線に上った大きな朝日がすべてのものを目覚めさせます。田んぼの中の細道を風を感じながら、来た道をまた戻ります。諏訪神社の森が今度はどんどんと目の前に迫ってきます。同じことをもう何十年も繰り返してあります。でも飽きることはありません。いつもこの平凡のなかに非凡な何かがあるような気がしています。このような生活を送れるのも健康あってのこと、そして、富士見市あつ

鶴馬二丁目

清野 勉 (77歳)



てのことと思いつながら、小さな希望と少しの勇気を失わないように気をつけています。喜寿を機に、この思いを新たにしました。ご厚情に感謝いたします。

七十七才、喜寿のお祝いを頂きました。ありがとうございます。東京板橋から富士見市に移り住み五十年になりました。東上線にみずほ台駅、ふじみ野駅ができて、人口も十一万人を超え市や町も発展し大規模な病院や大型ショッピング施設ができ、自然も豊かな増々魅力有る街に成長しております。地域の方々、友人等に支えられどうにか子育てを終え孫の成長に一喜一憂す

鶴馬一丁目

水野 晃 (77歳)



る日々です。

老後のライフワークにと六十四才から始めたランニングで体力が付き六十六才で初の川越ハーフマラソンを一時間四十二分台の好タイムで完走、さらに練習を重ね六十九才で初のフルマラソン埼玉国際を三時間五十二分台で歩かず完走した事が良い思い出です。

又、落選致しましたが東京オリンピックの聖火ランナーに市のスポーツ協会理事長の推選でエントリーできた事が自慢の一つです。今はフルはきついでハーフマラソンレースに主に出演しています。その他、陸上競技協会の一員として各種大会の係員、市内小学生への陸上競技の指導、さらに諏訪二丁目副町会長として登下校の見守り、会員の皆様との交流、安全に微力ながら尽力致しております。

昭和50年に歯科医院を開業しました。運動する事が大好きで、大学時代は空手をやっていました。開業してすぐに近くの子ども達に空手を教えていました。当時は患者さんが多くマラソンをするのがやっとでした。三芳スイミングが出来て習いに行き上級になった時仲間とトライアスロンに挑戦しました。39才の時、新島大会で完走でき、ゴールした時に「こんな楽しいスポーツがあるだろうか」と完全にとりこになりました。それから年二回沖繩のトライアスロン大会に参加しました。春は石垣島か宮古島、秋は伊是名島です。66才まで休む事は無かったのです。今でも沖繩の人々と親戚の様なおつきあいしています。

又、趣味としては、フルートと二胡を続けています。コーラスを楽しむ妻の影響です。二胡は中国のシユウミン先生に教わり、西安に二回試験を受けに行きました。歯科医院を平成元年に立て直し二階に小さなホールを造りました。七夕コンサートが始まりました。10周年はコミセンでゾウさんがゲストでした。キラリが出来て20年、大ホールで今年も36回目が出来ました。地域の皆様のお蔭です。娘に水曜日の診療はまかせて、ゴルフを楽しんでいます。



# サークル紹介

富士見市音訳グループ

## かたりべ

代表 大下 清美



「音訳」という言葉、聞きなれないですよ。音訳とは視覚に障がいのある方等に「文字情報をすべて音声に変えて録音図書を作ったり、また持ち込まれた資料等を対面などで読む」とことです。『目の代わり』として、書かれています。「足しもせず引きもせず」またそこにある図や表、写

真、絵なども読みます。作成したものはCDにして、聞いて下さる方へ（私たちは利用者さんと呼んでいます）郵送します。現在は19名の利用者さんです。

読んでいる主なものは、広報富士見・各公民館だより・市議会だより・社協だより・天声人語などです。実施される選挙の特集号や選挙公報もお届けしています。

また、市役所各課からの依頼、例えば「富士見市新庁舎建設基本計画概要版」などもCDにして収めています。

会は昭和58年3月に設立され、現在27名の会員がおり、4班に分かれ、それぞれの読み物を担当しております。月1回の定例会、年6回の外部からの講師を招いての研修会を行い、また年1回の利用者さんとの交流会を実施し、交流をはかっています。

# 我が家のペット自慢

諏訪二丁目

萩原 久仁子

我が家のペット、フトアゴヒゲトカゲの「あーちゃん」は、生後1ヶ月位の時に、お迎えして年齢は3才半です。

フトアゴヒゲトカゲは、赤ちゃんの頃は、ほぼ虫しか食べないのですが、成体になった今は、野菜を主食に、たまに虫をあげる程度が良いのです。でも、あー



ちゃんは、虫が好きなので、なかなか野菜を食べてくれません。野菜を食べないと便秘になりがちですので、心配です。毎日野菜も食べます様に！と祈る気持ちであげています。

あーちゃんは、女の子で、とても気が強く、もう一匹トカゲのふーちゃん（男の子）がいたのですが、見せるといつも威嚇をしていました。でも先日ふーちゃんが亡くなってからは、少し元気が無くなってしまい、あーちゃんにも、悲しむという感情があるのかな？と思います。

とにかく可愛くて、愛しい我が子のような気持ちで育てております。ちなみに食べる虫は、コオロギ等なので、虫も飼っています。

## 編集後記

次期米国大統領、日本の次の総理大臣共に誰れになるのかは、ほとんどの人は関与できない。我々ができることは、そのリーダーの公約の実行状況をよく見守って次の選挙の時の判断基準としていくことだと思ふ。そのためにも普段から、各社の新聞を読み、考える習慣にすることで判断力の感度を高めていくことだ。

更に友と語りあうことが有効だ。些細な問題でもみんなの知恵を出しあつてよい地域環境にして、安心安全な町づくりをしていきたいと思います。

夕日影町一ぱいのとんぼかな 一茶